



ヴァンティブ 行動規範

誠実性と包括性により変化をもたらす



倫理およびコンプライアンス： 命をつなぎ可能性を拡大するために不可欠



当社は70年にわたる革新の歴史を基盤とし、生命に関わる臓器治療を行う企業として、命をつなぎ、可能性を拡大するというヴァンティブのミッションの推進に重点的に取り組んでいます。誠実さはヴァンティブの基本的な価値観であり、目標の達成に不可欠な要素です。

現在、私たちの仕事は世界中の多くの人々の生命に影響を及ぼしており、私たちはその影響を拡大するつもりです。世界中のより多くの患者さんにより良い治療の選択肢をさらに提供することを目指しています。

当社には、患者さんと臨床医のケア体験を向上させる素晴らしい機会があり、それは私たちに多大な責任をもたらします。私たちはこのことを真摯に受け止めています。自分の親、子ども、兄弟姉妹、または配偶者が当社のソリューションを頼りにしている場合と同じように、思いやり、決意、説明責任、正確性をもって仕事に臨みます。つまり、常に配慮、信頼、革新、責任という当社の文化的価値観に基づいて行動するということです。

当社を頼りにしている患者さんやケアチームのために生命に関わる臓器治療を前進させるため、私たちの行動すべてに倫理と誠実性が深く組み込まれています。私たち全員が、倫理的文化を発展させる責任を負っています。当社の行動規範に記載されている原則は、当社の価値観を反映し、意思決定の指針となるものです。本規範は、潜在的なリスク領域を特定するのに役立ち、それを緩和する方法を提供します。当社の規範をよく理解しておいてください。必要があれば、質問してください。

私たちが何を行うのかは、どのように行動するのと同じくらい重要であることを忘れないでください。命をつなぎ、可能性を拡大するために、業務を行う際は倫理とコンプライアンスを優先してください。

よろしくお願いします。

Chris Toth,
最高経営責任者

目次

2 はじめに

4 当社のミッションと価値観

5 行動規範の役割

6 正しい選択をする

7 声を上げること、および倫理 & コンプライアンスヘルプライン

9 患者さんを第一に考える

品質と安全性に焦点を当てる

倫理的な研究の実践を通じて革新する

患者さんに配慮し、敬意を払う

13 お互いを尊重する

敬意を払う

安全で健康的な職場を維持する

16 誠実に人間関係を構築する

医療コミュニティおよび政府と責任を持って交流する

利益相反を回避する

贈答品と接待を適切に授受する

当社のコミットメントを共有するビジネスパートナーと協力する

22 当社のビジネス慣行に責任をもつ

汚職行為を禁止する

公正に競争する

ビジネスインテリジェンスを合法的に取得する

データプライバシーの権利を尊重する

国際取引の要件を遵守する

政治活動への関与に関する規則に従う

29 文書化やコミュニケーションに十分に注意を払う

正確な業務記録を維持する

明確かつ慎重にコミュニケーションをとる

32 資産と情報を保護する

ヴァンティブの資産と情報を保護する

責任を持って技術を使用する

35 優良な企業市民であるよう努める

人権を尊重する

地球を守る

コミュニティに変化をもたらす

38 役立ツリソースと情報

当社のミッションと価値観

当社のミッション

命をつなぎ、可能性を拡大するという当社のミッションは、患者さんのニーズを満たし、当社がサービスを提供する人々の生活に変化をもたらす革新的なソリューションの開発を促します。

当社の価値

ヴァンティブでは、4つの主要な文化的価値観を指針としています。それは、配慮、信頼、革新、責任です。誠実性と包括性は当社の価値観の基盤であり、それぞれが患者さんの治療に直接結び付いて当社のミッションを強化します。



当社の行動規範の役割

ヴァンティブの行動規範（「規範」）は、業務のあらゆる側面において倫理と誠実さを持って業務を行うためのガイドです。本規範は、従業員、役員、および取締役全員を含む、ヴァンティブの会社組織内のすべての存在（以下、総称して「ヴァンティブ」）に適用されます。当社は、サプライヤー、代理人、請負業者、ビジネスパートナーを含む、ヴァンティブに代わって業務を行うすべての第三者に本規範に規定されている原則に従うことを求めます。

ヴァンティブには行動規範に加えて、業務に関する重要なガイダンスを提供する方針と手順があります。本規範自体で、直面する可能性のあるすべての状況を網羅することはできません。そのため本規範には、本規範の原則と当社の誠実性へのコミットメントを实践するうえで役立つ、事例とヴァンティブの重要な方針への参照が含まれています。



私たち一人一人に以下の責任があります。

- › 当社の規範を読み、理解し、遵守する
- › 当社の業務に適用されるすべてのヴァンティブの方針および手順（グローバルおよび各地域）に従う
- › 必要なトレーニングをすべて修了し、私たちに求められることを理解する
- › 関連するすべての法律、規制、業界規範を遵守する
- › 正しい行動について疑問がある場合は、質問する
- › 当社の規範や方針、法律、規制、業界規範の違反が発生した、または発生する可能性があると思われる場合は報告する
- › 私たちの行動と意思決定に責任を持ち、ヴァンティブの価値観と行動規範の原則に沿って行動する

マネージャーには以下の責任もあります。

- › 模範を示し、倫理的かつコンプライアンスを遵守した方法で成果を出すよう他者を促す
- › 従業員が安心して自分らしく仕事をし、報復を恐れずに質問や懸念を提起できるよう、信頼できる包括的な環境を促進する



Q： 当社の規範と私が勤務する国の法律や慣習との間に矛盾がある場合は、どうすればよいですか？

A： 法律、業界規範、およびヴァンティブの方針の間に矛盾がある場合は、より厳格な規則が適用されます。対応方法が不明な場合は、倫理 & コンプライアンス部または法務部に連絡して助言を受けてください。



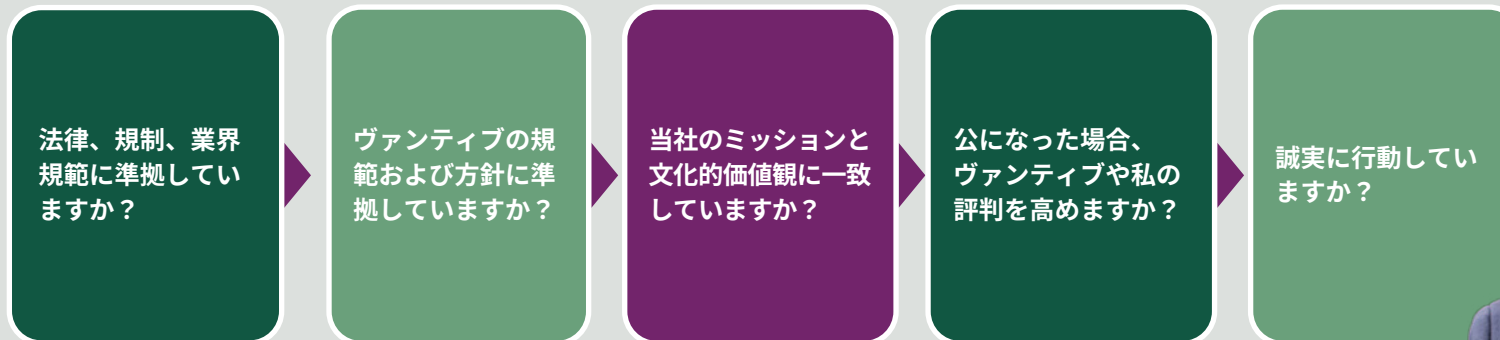
ご存じでしたか？

ヴァンティブは、規範および広範なコンプライアンスプログラムのさまざまな要素について定期的にレビュー、評価、監査を実施します。私たち全員が、当社の事業活動と内部プロセスが倫理と誠実さに対する継続的なコミットメントを確実に反映するように支援し、そのような取り組みに全面的に協力しなければなりません。

正しい選択をするということ

私たちが日々行う選択は、当社がサービスを提供する患者さんに影響を与え、組織として、また個人としての私たちのあり方を映し出します。ただし、正しい選択が常に明確であるとは限りません。難しい状況に直面したときは、質問をし、アドバイスを求めることが重要です。

対応方法が不明な場合は、次の点を考慮してください。



- > これらすべての質問に対する答えが「はい」である場合、おそらくそれは良い選択です。
- > いずれかの答えが「いいえ」または「わからない」である場合は、行動を起こす前に、マネージャー、倫理 & コンプライアンス部、法務部、または人事部に助言を求めてください。



声を上げること、および倫理 & コンプライアンスヘルプライン

率直に話す

私たち全員が、倫理的またはコンプライアンス上の潜在的な問題について声を上げ、質問をし、懸念を報告する義務を負っています。このことは、本規範に基づく要件であるだけでなく、正しい行動でもあります。

私たちは、上司または以下の担当者に質問や懸念を提起して声を上げます。

- 管理職に就く人
- 倫理 & コンプライアンス部門、法務部門、人事部、財務部門、メディカル部門、プライバシー部門、規制部門、または品質部門など、対象分野の専門家
- 倫理 & コンプライアンスヘルプライン

マネージャーまたはその他の従業員が倫理もしくはコンプライアンス上の問題について報告を受けた場合、またはそのような問題を認識した場合は、倫理 & コンプライアンス部もしくは法務部に、または倫理 & コンプライアンスヘルプラインを通じて速やかに報告する必要があります。

報復禁止

ヴァンティブは、誠意をもって懸念を提起したこと、または不正行為の可能性に関する調査に参加したことに対する、あらゆる不利益となる措置を禁止しています。報復を受けたと思われる場合は、倫理 & コンプライアンス部に報告して速やかに解決してください。

倫理 & コンプライアンスヘルプライン

倫理 & コンプライアンスヘルプラインは、本規範、当社の方針、法律、規制の違反が実際に発生した場合、または違反が疑われる場合に、他人に知られることなく報告するためのリソースです。24 時間年中無休で利用でき、20 カ国語以上に対応しています。ヘルプラインには、vantive.ethicspoint.com またはウェブサイトに記載されているフリーダイヤルからアクセスできます。国固有の法律や規制によって身元を明らかにすることが義務付けられていない限り、匿名のまま報告することができます。ヘルプラインシステムでは、報告を送信した後にいつでも報告の状況を確認できます。



vantive.ethicspoint.com



ご存じでしたか？

報復には、報告や調査への参加を理由としたハラスメント、威圧することを意図した脅迫、または雇用上の措置などがあります。不適切な雇用上の措置には、降格、否定的なレビュー、会議からの除外、または正当な理由のない解雇が含まれる場合があります。報復はヴァンティブの方針に反しており、多くの場合、法律にも違反しています。

調査

ヴァンティブは、不正行為の可能性についてのすべての報告を真剣に受け止めます。各報告は、法律およびヴァンティブの方針に従って、独立した公平な方法で調査されます。すべての関連情報が検討されるように、調査に全面的に協力する必要があります。調査チームと共有されたすべての情報、調査結果や推奨事項は機密情報として扱われ、結果に基づいて意思決定を行う必要がある人や行動を取る必要がある人にも提示されます。ヴァンティブの規範または

方針、法律、規制、業界規範に違反すると、解雇を含む懲戒処分につながる可能性があります。



詳しい情報

[内部告発グローバル方針](#)



Q： 職場で行動規範に違反していると思われる状況を目撃したのですが、すべての事実を把握しているかどうか確信が持てませんし、トラブルメーカーだと思われたくありません。他の人もそのことを知っているため、誰かが報告するはずですが。これ以上何かする必要がありますか？

A： あります。私たち一人一人に、当社の規範、方針、法律、または規制に違反していると思われることに対して声を上げる責任があります。声を上げるために、すべての事実を把握している必要はありません。不正行為は私たち全員に影響を与えます。もし私たちが声を上げなければ、ヴァンティブは問題に適切に対処する機会を得られない可能性があります。



患者さんを第一に考える

- 10 品質と安全性に焦点を当てる
- 11 倫理的な研究の実践を通じて革新する
- 12 患者さんに配慮し、敬意を払う

品質と安全性に焦点を当てる

ヴァンティブは品質と安全性に焦点を当ており、それは当社の研究開発、製造、および当社の事業のその他すべての側面に適用されます。当社の評判は、安全で効果的な製品とサービスを提供する当社の能力に基づいています。当社は、製品の性能を向上させ、製品ライフサイクル全体を通じて高い品質と安全性の基準を維持することを継続的に追求することにより、患者さんの生活に変化をもたらすことに取り組んでいます。

当社は、製品とサービスの設計、製造、マーケティング、および流通を、安全かつセキュリティが確保された信頼できる方法で行うことを優先します。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 業界および当社のグローバル品質管理システムの品質要件に適合する製品およびサービスを**提供する**
- ✓ 規制当局に対する当社のコミットメントに**順守する**
- ✓ データの正確性と整合性を**確保する**
- ✓ サイバーセキュリティには製品ライフサイクル全体を通して**対応する**
- ✓ 製品不良報告は製品監視部門（Product Surveillance）に、有害事象報告はグローバル患者安全性部門（Global Patient Safety）に、指定された期限内に**報告する**



詳しい情報

[コーポレートプロダクトインテグリティ報告方針](#)



Q：一部の検査データが不適切に変更された可能性があることがわかりました。上司は、それは現地で処理できるため、他者を関与させる必要はないと言いました。他に問題を知らせるべき相手はいますか？

A：はい。グローバル品質コンプライアンス部門に報告してください。また、更なる検討が必要だと思われる場合は、倫理＆コンプライアンスヘルプラインを通じて報告してください。



倫理的な研究の実践を通じて革新する

科学的研究は製品開発の重要な要素であり、当社が市場に投入する製品が安全で効果的であり、患者さんの生活にプラスの変化をもたらすことを保証する基盤となります。製品の開発と商品化に関連して研究を行う際には、倫理的な方法で研究を行い、患者や社会に対するリスクと利益を慎重に検討します。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 臨床試験に参加するすべての人の生活、健康、プライバシー、尊厳を**尊重する**
- ✓ 当社の研究データの正確性と完全性を**確保する**
- ✓ 結果に関係なく、臨床試験情報を**共有する**
- ✓ 研究では可能な限り動物の使用を最小限に抑え、誠実な使用と最高水準の動物ケアを**サポートする**
- ✓ 外部の委託研究組織、コンサルタント、その他の第三者を含む、当社の指示に従って業務を遂行する第三者にも、同様の倫理原則と当社の方針を遵守することを**期待する**

詳しい情報

[ヒト被験者研究方針](#)

患者さんに配慮し、敬意を払う

クリニックや病院、教育イベント、患者さんの自宅、および研究を実施する際など、私たちは、さまざまな形で患者さんと交流する機会を持つ場合があります。サービスを提供する人々に対する当社のコミットメントは、患者さん一人一人とのやり取りにおいて、配慮と敬意をもって行動することを重視するよう促しています。



そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 患者さんの安全とウェルビーイングを**優先する**
- ✓ 人種、肌の色、性別、年齢、宗教、性的指向、または法律で保護されているその他の理由に関係なく、共感、厚意、尊厳をもってすべての患者さんに**対応する**
- ✓ 規範のデータプライバシーの権利を尊重するセクションに従って、機密性の高い保護された健康情報を含む（ただしこれらに限定されない）すべての患者さんの個人情報を**保護する**
- ✓ 患者さんと医療提供者の間の独立した関係を**尊重し**、患者さんに当社の製品を使用するよう圧力をかけない
- ✓ 当社の製品について、真実で、証拠に基づいており、バランスが取れており、適切な資材レビュープロセスを経て承認された情報を**提供する**

詳しい情報

交流に関するグローバル方針



ご存じでしたか？

当社の方針では、許容される患者さんとのやり取りを定義しており、これには以下が含まれます。

- 、当社の製品とサービス、治療する病状について患者さんや介護者と直接話す教育機会
- 、患者さんの治療過程をより深く理解するための、患者さん、介護者、または患者団体との関わり
- 、患者団体との協力により、政府や民間保険業者に当社製品への患者アクセスについて啓蒙活動を行う



お互いを尊重する

14 敬意を払う

15 安全で健康的な職場を維持する



敬意を払う

当社は、ヴァンティブのミッションと価値観へのコミットメントによって結び付いた個人による、多様で包括的なコミュニティです。私たちそれぞれが、ヴァンティブの企業文化を形成する役割を担っています。お互いに配慮、尊敬、敬意をもって接することにより、機会が均等にあり、差別やハラスメントがなく、また包括性が職場環境の基盤の一角を担う職場となるよう貢献します。



職場でのハラスメントとは、誰かを侮辱、威圧、または攻撃する目的または効果を持ち、敵対的、虐待的、または不快な職場環境を作り出す、歓迎されない、または不適切な行為またはコミュニケーション（口頭か、非言語的なものか、デジタルかを問わない）を指します。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 全員が、受け入れられ、信頼され、尊重されていると感じられる文化を**促進する**
- ✓ すべての従業員と従業員の候補者に平等な機会を**提供する**
- ✓ 人種、肌の色、性別、年齢、宗教、性的指向、または法律で保護されているその他の理由による**差別をしない**
- ✓ ハラスメントやいじめとみなされる可能性のある行為を**容認したり**、行ったりしない
- ✓ 規範の**データプライバシーの権利を尊重する**セクションに従って、機密情報または個人情報に適切な注意を払って**取り扱う**
- ✓ 包括性と、差別やハラスメントのない職場への当社のコミットメントに反すると考えられる行動について**声を上げる**



詳しい情報

職場でのハラスメントと差別の禁止に関するグローバル方針



Q： ある同僚がよく私を侮辱し、その後、態度を変えて「ただの冗談だ」と言います。本当に嫌な気持ちになります。このことについて懸念を提起するのは過剰反応ですか？

A： いいえ、過剰に反応していません。そのことがあなたを傷つけたり、あなたの業務遂行能力を妨げたりする場合は、上司、人事部、倫理 & コンプライアンス部に、または倫理 & コンプライアンスヘルプラインを通じて懸念を提起し、適切に対処できるようにしてください。

安全で健康的な職場を維持する

当社は安全で健康的な職場環境を確保することに取り組んでいます。

安全とウェルネスを優先する職場を提供するために、私たちは次のことを行います。

- ✓ 該当するすべての健康、安全、環境に関する規制および当社の方針を**遵守する**
- ✓ 怪我の防止、健康的なマインドセットの促進、従業員のウェルビーイングの増進を目的とした慣行や活動を**サポートする**
- ✓ アルコール、薬物、またはその他の酩酊状態を引き起こす物質の影響を受けた状態で仕事を**しない**
- ✓ 暴力、暴力の脅威、武器のない職場を**維持する**
- ✓ 従業員や職場の健康や安全にリスクをもたらす可能性がある危険な状況や行動を**速やかに報告する**

詳しい情報

[環境衛生、安全、持続可能性に関する方針](#)

[薬物およびアルコールの禁止に関する方針](#)

[職場でのハラスメントと差別の禁止に関するグローバル方針](#)



Q： 同僚の1人が工場での作業中に必要な個人用保護具（PPE）を着用していないことに気づきました。私が同僚にそのことを指摘すると、その同僚はPPEは不快だと不満を漏らしました。どうすべきですか？

A： あなたは同僚に、必要なPPEを着用し、けがから身を守ることの重要性を認識させる必要があります。それでも同僚が着用しない場合は、上司または工場の安全担当者に状況を報告してください。けがの可能性を高めたり、危険な労働環境を助長したりする可能性のある状況について声を上げることは重要です。



誠実に人間関係を構築する

- 17** 医療コミュニティおよび政府と責任を持って交流する
- 19** 利益相反を回避する
- 20** 贈答品と接待を適切に授受する
- 21** 当社のコミットメントを共有するビジネスパートナーと協力する



医療コミュニティおよび政府と責任を持って交流する

医療コミュニティのメンバーや政府関係者との交流は、革新的な医療ソリューションを患者さんに提供する当社の能力に不可欠です。当社は、信頼に基づく交流を行い、適用される法規や規制に従うことを目指しています。これらの法規や規制は複雑で、国によって異なることがあります。



医療コミュニティには、医療専門家、医療機関、介護者、患者、患者団体、保険会社、契約研究機関などの個人や組織が含まれます。

多くの国の法律において、**政府関係者**という用語には、公共機関で働いている医療従事者、および政府機関、政府関連機関（大学や研究機関を含む）、公的国際機関（世界保健機関など）の職員やこれらに関係する個人の大部分が広く含まれます。

支払いおよびその他の利益

当社が、当社の製品またはサービスの処方、購入、推奨、払い戻し、承認、または使用の意思決定に不適切な影響を与えたり、見返りを与える意図を持って、直接的または間接的に何らかの価値のあるものを提示したり、提供したりすることはありません。本規範の汚職行為を禁止するセクションに規定されているとおり、この禁止されているものには、コンサルティング料、謝礼、研究助成、教育、スポンサー契約、献金、または何らかの価値のあるものなどが含まれます。

さらに、医療コミュニティのメンバーまたは政府関係者に何らかの価値のあるものを譲渡する場合は、以下の条件を満たす必要があります。

- 、透明性を確保し、正当なビジネスニーズまたは科学的ニーズに対応する
- 、提供されるサービスの公正な市場価値を合理的に反映している
- 、交流に関するグローバル方針を含む、関連するすべての方針に準拠している
- 、適正に文書化

倫理 & コンプライアンス部に助言を求める



Q：最近ある医師から、ヴァンティブがコンサルティング料を増額すれば、当社製品の購入を増やすという提案を受けました。どうすべきですか？

A：医師の申し出を断るとともに、上司に報告する必要があります。コンサルティングサービスに対する報酬は、書面による合意に従って常に妥当であり、公正な市場価値を反映していなければなりません。当社は、当社製品の使用と引き換えに報酬や価値のあるものを提供することはありません。



科学的交流

科学および医学的理解を促進するため、当社は頻繁に科学的交流活動に従事します。これには、プロモーション以外での交流や、ヴァンティブと適切な外部関係者間での科学的情報の交換が含まれます。このような活動は、公平な科学的議論を促進することを目的としており、当社の科学的交流に関する方針に沿ったものでなければなりません。

製品の宣伝

私たちは、倫理的かつ責任ある方法で製品を宣伝することに尽力しています。当社は、適応外、または規制当局から承認されていない用途での製品の宣伝は行いません。

製品やサービスに関する広告、資料、公式声明など、当社の販促資料は、関連する法律に適合し、以下の要件を満たす必要があります。

- › 正確かつ真実に即しており、虚偽または誤解を招く情報を含まない
- › リスクと利益のバランスのとれた全体像が含まれる
- › 十分かつ信頼性の高い科学的根拠およびその他の該当する根拠による適切な裏付けがある

- › 競合他社の製品やサービスを不当に批判していない
- › 当社の広告および宣伝のプロセスを通じて審査および承認されている

詳しい情報

[交流に関するグローバル方針](#)

[出張と経費に関するグローバル方針](#)

[科学的交流に関する方針](#)

利益相反を回避する

私たちは、ヴァンティブのために意思決定を行うとき、または他者と取引するときは、常にヴァンティブの最善の利益のために行動する必要があります。ヴァンティブ社外の私たちの利益または関係が、客観的にビジネス上の意思決定を行う能力を妨げたり、ヴァンティブの最善の利益とはならない行動を引き起こしたりする可能性がある場合は、利益相反が存在する可能性があります。

利益相反は、自分自身の利益または活動、または当社と密接に関係する者の利益または活動から生じる場合があります。私たちは、利益相反、および他者に利益相反と認識される可能性のある状況を回避しなければなりません。



大半の利益相反や利益相反と認識される状況は、管理、解決、回避することができます。実際の利益相反、または利益相反と認識される状況に気づいた場合は、速やかに上司と話し合い、当社の利益相反に関する方針で定義されたプロセスに従って、そのことを開示してください。これにより、その結果が適切に文書化されます。

以下は、利益相反または利益相反と認識される状況のよくある例です。

- › ヴァンティブと取引がある、またはヴァンティブとの取引を希望する企業の仕事をする、その取締役を務める、またはこのような企業に多大な金銭的利害関係がある
- › 自分と関係がある企業または個人に関する調達または採用の意思決定を行う
- › 個人的な利益のために、ヴァンティブでの地位を利用する

特定の状況が潜在的な利益相反に当たるかどうかわからない場合は、適切に対処して文書化できるよう、開示するほうが間違いありません。あるいは、倫理 & コンプライアンス部または人事部に助言を求めることもできます。

詳しい情報

[利害の対立に関する方針](#)

[親族の雇用に関する方針](#)

[調達に関するグローバル方針](#)



Q： 私の娘は自分でビジネスを行っており、ヴァンティブのサプライヤーになることを望んでいます。このことは利益相反をもたらすでしょうか？

A： あなたが娘の会社をサプライヤーとして選定するプロセスに関与している場合、またはあなたが働いているチームがあなたの娘の会社を使用する場合は、利益相反が生じる可能性があります。あなたが選定プロセスに参加しない場合や、彼女の会社を使用しない場合であっても、あなたの関係は利益相反と認識される状況を生じさせます。透明性を保ち、上司との話し合いを行い、正式に報告することで、適切に対処し、文書化する必要があります。

贈答品と接待を適切に授受する

多くの文化において、適度な贈答品や接待などのビジネス上の厚意を授受することは、業務を遂行する上で不可欠です。しかし、私たちはビジネス取引において、独立した客観的な立場を維持するように注意する必要があります。贈答品、接待、またはその他のビジネス上の厚意を、便宜、またはビジネス上の意思決定に影響を与えることと引き換えに授受してはなりません。ビジネス上の厚意の不適切なやり取り、またはそのように認識される状況は、当社のビジネスや評判に損害を与え、また、違法となる可能性もあります。

当社が授受するビジネス上の厚意は、贈答品や接待を含め、適度な価値で、現地の文化において妥当である必要があります、また、現金、ギフトカード、またはその他の現金同等物が含まれてはなりません。

以下の場合、ビジネス上の厚意の授受が許可される場合があります。

- ✧ 関連する法律、規制、業界規範、当社の規範や方針に違反しない
- ✧ 医療コミュニティや政府関係者が含まれない
- ✧ 要求されたものではなく、オープンかつ透明性の高い方法でやり取りされる
- ✧ 頻繁ではなく、正当なビジネス上の関係を構築する一環として行われる
- ✧ ビジネス上の意思決定に影響を与える、または影響を与えようとしていると認識されない

- ✧ 購入の交渉、または選定および契約プロセスの最中またはこれに近い時期にやり取りされない
- ✧ 利益相反が生じない

これらの条件と一致しない贈答品が提供された場合は、可能であれば返却してください。関係性を損なうことなく贈答品を断れない場合は、倫理 & コンプライアンス部に助言を求めてください。



医療コミュニティのメンバーや政府関係者に提供されるすべての物には、**より厳格な規則が適用されます**。交流に関するグローバル方針では、現地国の付属書とともに、詳細なガイダンスを規定しています。

詳しい情報

[利害の対立に関する方針](#)

[交流に関するグローバル方針](#)

[出張と経費に関するグローバル方針](#)



Q： あるサプライヤーが、スケジュールが合わないからと、私とヴァンティブの同僚2人に無料のコンサートチケットをくれないと言います。受け取ってもいいのでしょうか？

A： いいえ。サプライヤー不在で参加すると、正当な業務上の目的がない贈答品とみなされます。

Q： サプライヤーと一緒にであれば参加できますか？

A： チケットの価値が適度で、現地の文化において妥当かつ慣習的で、正当なビジネス目的に適う（例：特定の、または一般的なビジネスに関する事項についての話し合いが含まれる）ものであり、現在、ヴァンティブがそのサプライヤーとの特定の契約を検討していない場合に限り、サプライヤーとともに参加することは可能です。贈答品や接待の妥当性について不明な場合は、倫理 & コンプライアンス部に相談してください。

当社のコミットメントを共有するビジネスパートナーと協力する

当社は、患者さんや顧客への約束を果たすために、さまざまなサプライヤー、販売業者、その他のビジネスパートナーと協力しています。私たちは誠実にビジネスを行う能力を重視しており、ビジネスパートナーにも同様のことを期待しています。



そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 当社の調達方針およびその他の関連する方針に従って、公正かつオープンな競争を通じて、サプライヤー、販売代理店、その他のビジネスパートナーを**選択する**
- ✓ 適切なスクリーニングとデューデリジェンスを実施し、当社のサプライヤー、販売代理店、その他のビジネスパートナーが信頼でき、適格であり、不適切、非倫理的、または違法な活動に関与していないことを**確認する**
- ✓ サプライヤー、販売代理店、他社との契約において適切なコンプライアンス条項を**組み込み**、必要に応じて法務部と協力する
- ✓ 当社の持続可能性に関するコミットメントを共有するサプライヤー、販売代理店、その他のビジネスパートナーと**協力する**
- ✓ 違法または当社の規範や方針に反する活動をヴァンティビに代わって行わせるために、サプライヤー、販売代理店、またはその他のビジネスパートナーと契約**しない**
- ✓ サプライヤー、販売代理店、またはその他のビジネスパートナーが当社の基準または期待に反する行為を行っていると思われる場合は**報告する**

詳しい情報

[調達に関するグローバル方針](#)

[第三者の汚職行為防止に関するグローバル方針](#)



Q: 最近、当社のビジネスパートナーが、世界の別の地域で汚職スキャンダルに関わっている可能性があるというニュース記事を見ました。どうすべきですか？

A: 不適切な行為や違法な行為の疑いがあれば、適切な調査が実施されるように、法務部や倫理 & コンプライアンス部に報告する必要があります。私たちは、誠実に事業を行うという当社のコミットメントを共有する、かつ関連する法律、規制、業界規範を遵守するパートナーと取引を行っていることを確認しなければなりません。

当社のビジネス慣行に責任をもつ

- 23** 汚職行為を禁止する
- 24** 公正に競争する
- 25** ビジネスインテリジェンスを合法的に取得する
- 26** データプライバシーの権利を尊重する
- 27** 国際取引の要件を遵守する
- 28** 政治活動への関与に関する規則に従う



汚職行為を禁止する

当社は透明性を促進し、あらゆる種類の贈収賄および汚職行為を一切容認しません。当社はグローバル企業として、米国海外腐敗行為防止法（FCPA）、英国贈収賄防止法など、当社が事業を展開しているすべての国の汚職防止法を遵守します。これらの法律では、政府関係者、個人、または商業団体との取引を問わず、いかなる形態の賄賂やリベートも禁じています。



何らかの価値のあるものには、贈答品、接待、食事、その他のもてなし、旅費、金銭またはその他の金銭的支援、割引、無料または貸出での製品提供（サンプルや寄付を含む）、コンサルティング料、謝礼、研究助成、教育、スポンサー契約、または献金などが含まれます。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 不当な優位性を得るため、または意思決定や行動に不適切な影響を与えるために、何らかの価値あるものを提示、提供、勧誘、または受領**しない**
- ✓ 相手側に何らかの価値のあるものを提供することを検討しており、そのことが、ヴァンティブの利益のために行動するように影響を与える試みだと誤解される可能性がある場合は、倫理 & コンプライアンス部に**相談する**
- ✓ すべての取引と支払いの正確な帳簿と記録を**維持する**
- ✓ 政府および政府関連機関（公立の病院や大学を含む）との販売または入札関連の合意およびその他の契約が、世界中の政府への販売に関連する規則および規制に準拠していることを**確認し**、必要に応じて法務部を関与させる
- ✓ 第三者に、不正な支払いを行うこと、何らかの価値あるものを提示すること、またはヴァンティブに代わって違法もしくは当社の規範や方針に反する行動を取ることを許可**しない**

これらの原則に反する行為は、ヴァンティブだけでなく、当社の従業員や第三者に対しても、重大な法的責任と行政執行のリスクをもたらす可能性があります。

詳しい情報

[交流に関するグローバル方針](#)

[第三者の汚職行為防止に関するグローバル方針](#)



Q： 現地の製造拠点に必要な規制当局の認定と特定の許可を迅速に取得するために、販売代理店の従業員から、その従業員の人脈を利用することを提案されました。10,000 ドルの「特別料金」を払う必要があるとのこと。これは懸念の要因ですか？

A： はい。このような支払いを行う前に、迅速化料金の目的と使用方法を明確に理解しておく必要があります。誰かの意思決定や行動に不適切な影響を与えるために、何らかの価値のあるものを提供することは違法です。法務部や倫理 & コンプライアンス部に連絡して、状況を報告し、より詳細なガイダンスを受けてください。

公正に競争する



競争法および独占禁止法は、市場での自由かつオープンな競争を促進するように設計されています。これらの法律は、競合他社、顧客、販売代理店、サプライヤーとの関係において考慮する必要があります。関連する法的要件は国によって異なり、当社は公正に競争し、事業を行うすべての地域でこれらの法律を遵守することに尽力しています。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ ヴァンティブまたは競合他社に関する製品の価格設定、価格設定方針、市場シェア、地域配分、生産能力、生産計画、顧客、またはその他の競争上の機密情報について競合他社と話をしたり、反競争的とみなされるような合意をしたり**しない**
- ✓ 顧客、販売代理店、サプライヤー、その他のビジネスパートナーに対して、当社と競合他社との関係や合意について情報を**共有しない**
- ✓ 競合他社の製品を不適切に説明することなく、品質、有効性、価格に基づいて当社の製品を誠実に**宣伝**および販売する
- ✓ 従業員獲得において競合することを妨げる目的で、明示的または黙示的に、競合他社と契約を締結**しない**

詳しい情報

独占禁止法の遵守に関するグローバル方針



Q： 業界の最新動向を知るために、業界団体の会合に出席することを楽しみにしています。何社かの競合他社が出席すると聞いています。ヴァンティブの方針を確実に遵守するために知っておくべきことは何ですか？

A： 業界団体は、当社のビジネスに関連する情報を合法的に学習し議論する貴重な機会を提供します。ただし、独占禁止法に違反する可能性のある話し合いに巻き込まれる可能性があります。このようなイベントに参加する前に、独占禁止法の遵守に関するグローバル方針を確認し、そのガイダンスに従ってください。競争上の機密情報に触れてしまったり、意図せずヴァンティブの機密情報を開示してしまったりした場合は、直ちに法務部に知らせてください。

ビジネスインテリジェンスを合法的に取得する

当社は、変化する市場の状況に適応し、需要を満たし、より効果的に競争して利害関係者により良いサービスを提供するために、ビジネスインテリジェンスと競争インテリジェンスを収集して使用します。私たちは、誠実さを損なうことなく、ビジネスインテリジェンスおよび競争インテリジェンスを要請、収集、使用する方法について十分に検討する必要があります。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 正当なビジネスニーズがある場合に限りビジネスインテリジェンスを**収集して**使用する
- ✓ ビジネスインテリジェンスや競争インテリジェンスを得るために、不正、虚偽表示、窃盗、贈収賄、その他の非倫理的または違法な手段に関与**しない**
- ✓ 違法な方法や当社の規範や方針に反する方法で情報を入手するために第三者を使用**しない**
- ✓ ビジネスインテリジェンスを収集する際には、必要に応じて法務部の支援を得て、当社の取り組みを適切に文書化**する**
- ✓ 情報が違法や非倫理的な方法で入手されたと疑う状況がある場合は、法務部に**報告する**



Q： 見込み客に営業電話をしたところ、後から見込み客が、競合他社の1社の価格設定と、商品仕様に関するその他の機密情報が掲載されている文書を電子メールで送信してきました。文書には、「機密、社外秘 - 配布禁止」と表示されています。私は頼んでいません。どうすべきですか？

A： このように、意図せず他の会社の機密情報や競争上の機密情報を入手してしまい、送信者が機密保持義務に違反していると思われる状況に直面した場合は、直ちに法務部または倫理 & コンプライアンス部に連絡して助言を求めてください。反競争的な行動のように見えるだけでも、法的リスクが生じ、当社の誠実性が損なわれる可能性があります。

詳しい情報

産業インテリジェンスおよび競争インテリジェンスに関するグローバル方針

データプライバシーの権利を尊重する

私たちは通常の業務を通じて、従業員、患者、顧客などの個人情報にアクセスすることがあります。当社は、個人情報に関する個人のプライバシーの権利を認識し、尊重します。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ すべての個人情報は、当社の方針および手順、プライバシーおよびデータ保護法に従って**取り扱う**
- ✓ 必ず個人情報の処理に合法的な根拠があることを**確認**し、必要に応じて同意を得る
- ✓ 合意したまたは正当なビジネス上の目的のために必要な個人情報のみを**収集**、保持、または処理する
- ✓ 当社での保管中に、紛失、悪用、または不正アクセスから個人情報を保護するために合理的な措置を**講じる**
- ✓ 実際のまたは疑われるすべての破壊、紛失、改変、不正開示、個人情報へのアクセスは、プライバシーオフィスまたは倫理 & コンプライアンスヘルプラインを通じて**速やかに報告する**
- ✓ 当社が取引する第三者に対して、同様の基準に従うことを**求める**

詳しい情報

[一般データ保護規則に関する方針](#)

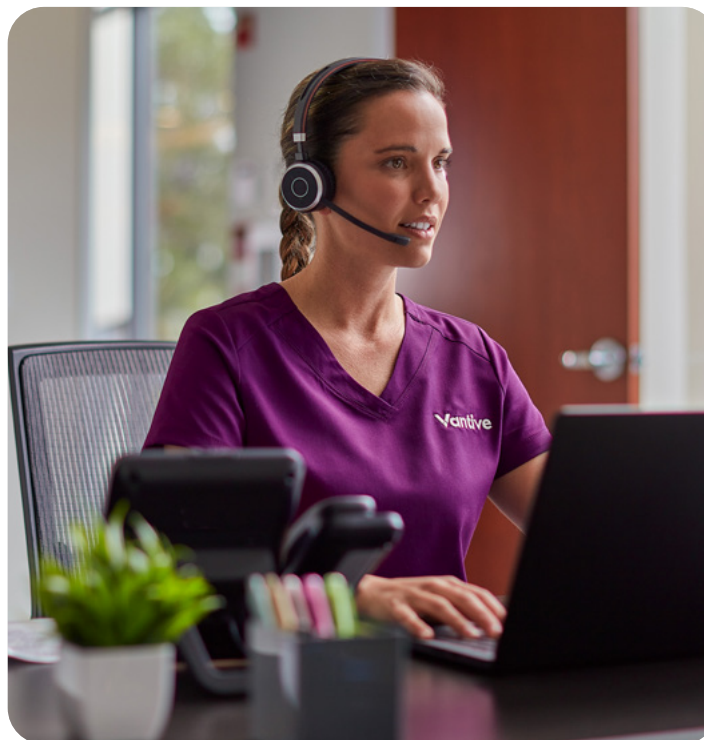
[個人情報保護に関するグローバル方針](#)

[HIPAA の個人情報保護方針および手順](#)

[HIPAA のセキュリティ方針と手順](#)



個人情報 (PI) とは、個人データまたは個人を特定できる情報と呼ばれることもあり、特定または特定可能な人物に関連する情報、または個人を直接的または間接的に特定、連絡、または所在を特定するために合理的に使用される情報を指します。



Q： 私は、従業員の個人情報を含むファイルを扱うプロジェクトに取り組んでいます。昨日、私のノートパソコンが車から盗まれましたが、パスワードで保護されているため、誰かがファイルにアクセスすることは心配していません。どうすべきですか？

A： ノートパソコンの盗難およびデータの紛失の可能性を上司、プライバシーオフィス、グローバル情報セキュリティ部門、コーポレートセキュリティ部門に直ちに報告する必要があります。

国際取引の要件を遵守する

国際貿易に適用される法律や規制は、複雑であり、頻繁に変更されます。これらの要件は、物品、サービス、情報、技術の国境を越えた移動に適用され、以下を含みます。

- 、 輸出入の管理
- 、 特定の国、団体、または人物との取引を制限する経済制裁
- 、 米国では許可されていないボイコットへの参加を禁止する反ボイコット法

違反の可能性は、当社が顧客にサービスを提供したり、サプライヤーやビジネスパートナーと協力したりする能力を損なう危険があり、多額の罰金やその他の罰則につながる可能性があります。

グローバル企業として、私たちは次のことを行います。

- ✓ 特定の物品、サービス、情報、技術の輸出入に関する潜在的な制限を特定し、対応する要件を**遵守する**
- ✓ 関連する顧客、サプライヤー、その他のビジネスパートナーと取引を行う前および取引関係の存続期間中に、デューデリジェンスやスクリーニングを実施するプロセスを**整備する**
- ✓ 輸出入、反ボイコット、その他の関連する貿易に関する法律を**遵守する**
- ✓ 強制労働、年季奉公労働、奴隷労働、児童労働、または人身売買に関連する物品の使用または調達を容認したり、これに関与したり**しない**

これらの要件に関する質問がある場合は、行動を起こす前に法務部または倫理 & コンプライアンス部に問い合わせてください。

📖 詳しい情報

人権に関するグローバル方針

第三者の汚職行為防止に関するグローバル方針

貿易コンプライアンスに関するグローバル方針



ご存じでしたか？

貿易コンプライアンスのリスクを示す可能性のある状況には、以下が含まれます。

- 、 禁輸国に所在する、または制裁対象の個人もしくは組織との積荷のやり取り、このような個人もしくは組織が関与するビジネス取引、このような個人もしくは組織との技術の共有
- 、 取引が制限もしくは禁止されている国の、または取引禁止対象リストに掲載されている可能性のあるサプライヤーまたはビジネスパートナーとの情報の共有
- 、 不正確な文書、または輸出入取引に関する情報が含まれる可能性のある取引
- 、 発送または送信された品目、資材、ソフトウェア、または技術データが、ヴァンティブに提示された以外の場所または用途に転用される可能性があることを示す情報



政治活動への関与に関する規則に従う

ヴァンティブは、健全な公共政策を推進し、患者さんやその他の利害関係者を支援するために政治活動に従事しています。ヴァンティブのコーポレートアフェアーズ部門は、立法におけるロビー活動や、政府関係者の意思決定を支援するために情報を提供する目的で行う、政府関係者とのその他のやり取りを監督します。企業が政治プロセスに参加することを規定する規則は、国によって大きく異なり、複雑であり、違反に対して重大な罰則が科せられることがよくあります。

政治活動を行う場合、私たちは以下を行う必要があります。

- 、政治献金を行う、またはヴァンティブを代表してロビー活動もしくは何らかの政治活動に関与する場合は、事前にコーポレートアフェアーズ部または倫理 & コンプライアンス部に助言を求め、そのような活動が合法的で承認されていること、当社の優先事項に沿っていること、および適切に開示されていることを確認する
- 、政府関係者との交流については、交流に関するグローバル方針に従う



ご存じでしたか？

当社は、誰もが希望に応じて政治活動に個人的に参加することを奨励します。個人的に政治活動に参加することを選択した場合は、次のことを行う必要があります。

- 、仕事以外に自分の資金で行い、ヴァンティブの代表としてではなく、個人として行動していることを明確にする
- 、政府との契約に関与する対象の従業員が、米国の州および地域レベルで個人的に政治献金を行う場合は、倫理 & コンプライアンス部に相談し、法律を遵守していることを確認する
- 、このような活動に、時間、資産、設備、または人員を含むヴァンティブのリソースを使用しない
- 、各自の意見を持つ権利を尊重し、特定の候補者、党派、政治的運動を支援するように同僚に圧力をかけない

詳しい情報

[交流に関するグローバル方針](#)



文書化やコミュニケーションに十分に 注意を払う

30 正確な業務記録を維持する

31 明確かつ慎重にコミュニケーションをとる

正確な業務記録を維持する

正確で明確な文書化は、十分な情報に基づいたビジネス上および財務上の意思決定の重要な要素です。多くの内部および外部の利害関係者は、経理記録、販売および流通の契約、製造および品質記録、調査結果、経費報告書、タイムカード、当社のビジネス上の意思決定をサポートするその他の文書など、当社の事業全体にわたって完全で正確、かつ適時の記録を頼りにしています。

帳簿や記録の情報を意図的に偽ったり、隠匿したり、改ざんしたりした者、または他者がそのような行為を行うのを支援した者は、不正行為に関与しています。不正行為は、当社の報告の誠実さと信頼性を損ない、法律に違反します。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ すべての適切な記録および文書の完全性を**確保する**
- ✓ 社内のすべての統制および会計方針に**従い**、逸脱があれば報告する
- ✓ ヴァンティブの記録保存スケジュールに基づいて、記録の管理、保存、廃棄を**実施する**
- ✓ 当社の記録における実際のまたは疑わしい誤りや不規則性、あるいは内部統制の違反を**報告する**



詳しい情報

権限の委譲に関する方針

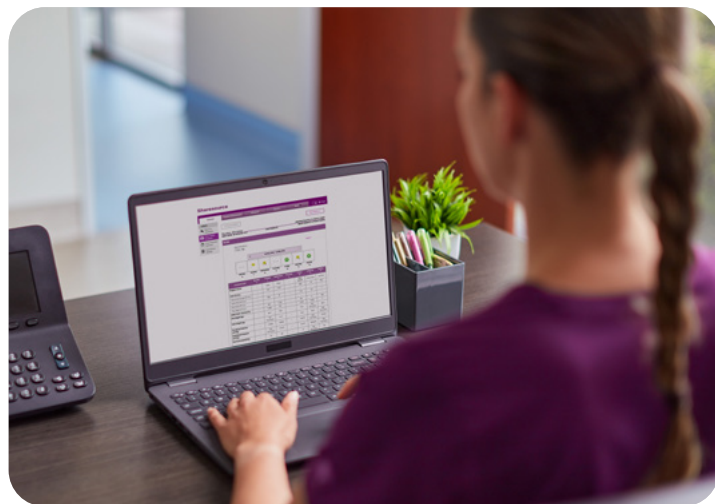
記録および情報の管理に関するグローバル方針

出張と経費に関するグローバル方針



Q： 同僚の1人が、来年、あるサプライヤーのサービスに40,000ドル支払うことに同意しています。その同僚の承認権限は25,000ドルまでなので、より高いレベルの承認を求めることを避けるため、同僚は私に、注文書を1件ではなく2件に分けて作成するよう求めました。それで良いでしょうか？

A： いいえ。この行動により、同僚は、すべての取引が適切に承認されるように設定されている重要な内部統制を回避することができてしまいます。要求を拒否し、不適切な理由を説明する必要があります。



明確かつ慎重にコミュニケーションをとる

明確なコミュニケーションは、お互いや利害関係者との信頼を築くために重要です。ヴァンティブの評判は、私たちのコミュニケーションの正確性、適時性、プロフェッショナルリズム、信頼性に依存しているため、私たちは、言葉の選択や表現方法について十分に考慮する必要があります。

テクノロジーは絶えず進化しており、社内外の他者とのコミュニケーションに使用できるさまざまなプラットフォームを提供しています。業務上のコミュニケーションを行う場合は、ヴァンティブのEメールなどの承認されたシステムのみを使用する必要があります。

当社のコミュニケーション方針に従い、ヴァンティブの代表として社外のメディア、金融界、政府、または一般の人に話すことができるのは、権限のある特定の個人のみです。たとえ仕事外（ソーシャルメディアなど）であっても、ヴァンティブによるものと考えられる可能性があるため、私たちは自分のコミュニケーションに対して責任を持ちます。

政府の機関や組織への対応

当社は、政府関係者や政府機関（健康当局、税務当局、環境当局、法執行機関など）からの正当な情報要請に応じて協力します。問題の性質に応じて、法務部は要請に対応する適切なチャネルを指示できます。したがって、以下を含む関連するすべての要請を法務部に速やかに報告するように注意しなければなりません。

- すべての召喚状、裁判所命令、罰則、罰金、および宣誓、証言、面談または文書の要請
- 政府機関からのその他のすべての情報要請。ただし、一部の他の職能が、確立された内部プロセスを通じて定期的な政府の要請に対応する場合があります

何らかの政府機関から、ヴァンティブの施設の査察、または搜索令状の執行を緊急に要請された場合は、直ちに法務部に連絡し、現地の法律で義務付けられている場合は立ち入りを許可する必要があります。

詳しい情報

[エンドユーザーのセキュリティと許容される使用に関する方針](#)

[社外ソーシャルメディア方針](#)

[社内ソーシャルメディア方針](#)

[ヴァンティブの社外担当に関する方針](#)



Q： 私の国の保健省が、当社の製品に対して実施される特定の検査について、地域の経営陣に問い合わせてきました。これを法務部に報告すべきですか？

A： これが、確立されたプロセスを使用して現地の規制チームが処理できる通常の要請である場合、要請を規制チームに照会するだけで十分です。必要に応じて規制チームが法務部を関与させます。



ご存じでしたか？

ヴァンティブ社外からの情報の要請は、速やかに以下に報告する必要があります。

> **コーポレートコミュニケーションズ**（メディアまたは一般市民からの問い合わせや情報提供要請）

> **法務部**（政府関係者または政府機関からの問い合わせや情報提供要請、またはヴァンティブの施設の査察要請）



資産と情報を保護する

33 ヴァンティブの資産と情報を保護する

34 責任を持って技術を使用する



ヴァンティブの資産と情報を保護する

各従業員は、ヴァンティブの資産を業務目的にのみを使用し、それらを損失、盗難、損傷、廃棄、または誤用から保護する責任があります。ヴァンティブの資産には、設備、製品、消耗品、施設、技術、予算、資金などの物的および金銭的資産の他、契約書などのデータ、機密情報または専有情報も含まれます。

一部の従業員には、患者さん、顧客、またはその他のビジネスパートナーに関する機密情報へのアクセス権があります。その場合は、その情報を保護するよう注意を払う必要があります。

また、従業員にはヴァンティブの知的財産を保護する義務があり、企業秘密、ヴァンティブが特許による保護を求める予定の、または現在求めている革新的技術、ヴァンティブの商標またはサービスマークの使用に関する計画、および著作権で保護された資料に関する戦略の秘匿性を維持することが求められます。知的財産の保護に関する質問は、法務部に問い合わせてください。



機密情報や専有情報には、ヴァンティブの知的財産資産（企業秘密、著作権、商標、特許）、財務情報、調査、製品イノベーション、契約の詳細、一般に公表されていないその他の情報が含まれています。

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 機密情報または専有情報は、業務上知る必要のあるヴァンティブ内の人物、または法務部の承認を受けた機密保持契約に署名したヴァンティブ社外の人物とのみ**共有する**
- ✓ ヴァンティブの資産は適切なビジネス上の目的のみに**使用する**
- ✓ 個人的な利益のため、他者に不適切な利益をもたらすため、またはヴァンティブと競合するために、ヴァンティブの機密情報または業界情報を**使用しない**
- ✓ 当社の施設、機器、および在庫が適切に管理され、盗難や誤用から保護されており、廃棄に関する決定が適切に文書化されていることを**確認する**
- ✓ 知的財産を保護するために特別な注意を**払う**
- ✓ 不注意によるか否かにかかわらず、機密情報または専有情報が不正に開示されたと思われる場合は、法務部または倫理 & コンプライアンス部門に**連絡する**

機密情報または専有情報を保護する各自の義務は、ヴァンティブを退職した後も継続します。

詳しい情報

情報分類および企業秘密に関するグローバル方針



Q： 仕事で使用している情報が機密情報かどうか、また、保護すべきかどうかを知るにはどうすればよいですか？

A： 次の質問を自問してみてください。

- › この情報はヴァンティブ社外に公開されていませんか？
- › 「制限あり」に分類されていますか？
- › 当社または当社の顧客、サプライヤー、またはビジネスパートナーの専有情報ですか？
- › 機密保持契約の対象ですか？
- › 他者がその情報を入手した場合、当社のビジネスまたは第三者が不利な立場に置かれたり、損害を被ったりしますか？

これらの質問のいずれかに対する回答が「はい」と思われる場合は、その情報は機密情報として扱う必要があります。不明な場合は、法務部に相談してください。

責任を持って技術を使用する

当社は、人工知能や通信デバイス、アプリケーション、システムなど、進化するテクノロジーを責任を持って倫理的に利用し、事業活動に不可欠な情報システムを保護するという課題に対応することに取り組んでいます。



当社の情報システムを保護するために、次の手順を実行する必要があります。

- 、強力な機密性の高い独自のパスワードを使用し、他の人と共有しない
- 、機密情報を暗号化する、またはパスワードで保護する
- 、承認されたハードウェアとソフトウェアのみをインストールし、必要に応じてソフトウェアの更新を適用する
- 、ヴァンティブの情報やシステムへのアクセスに使用する、コンピューター、リムーバブルメディア、携帯電話、およびその他のデバイスのセキュリティを確保する
- 、公共 Wi-Fi の使用は避け、インターネットにアクセスする際は注意する
- 、フィッシング詐欺やその他のサイバー攻撃の可能性に注意する

そのため、私たちは次のことを行います。

- ✓ 情報システムを保護し、不正アクセスによる損失、損害、盗難、誤用を防止するために、適切なセキュリティ対策を**講じる**
- ✓ 当社のシステム、データ、製品に関連するサイバーセキュリティのリスクや問題に対処する際は、確立された原則に**従う**
- ✓ 人工知能システムは、当社の方針に従って倫理的な方法で**使用する**
- ✓ 当社の情報システムに関連する異常もしくは疑わしい活動を発見した場合、またはヴァンティブの情報やシステムにアクセスするために使用されるデバイスを紛失した場合は、グローバル情報セキュリティ部門、グローバルサービスデスク、コーポレートセキュリティ部門に、または倫理 & コンプライアンスヘルプラインを通じて**速やかに報告する**



詳しい情報

デジタルセキュリティ方針

エンドユーザーのセキュリティと許容される使用に関する方針



Q： 当社の方針には、ヴァンティブの資産やリソースは業務目的で提供されると記載されています。これは、自分のノートパソコンを使って個人的な E メールをチェックできないということですか？

A： 私たちは、当社の業務を妨げたり、社内方針に違反したりしない範囲で、コンピューターや電話などのヴァンティブの資産を限定的な個人的用途に使用することができます。ヴァンティブの資産は、個人的なビジネスや違法または不適切な活動には使用できません。ヴァンティブの資産を使用する際は、プライバシーは考慮されないことに注意してください。法律で認められている場合、ヴァンティブは、ヴァンティブの資産に含まれる情報を審査する権利を留保します。



善良な企業市民であるよう 努める

36 人権を尊重する

36 地球を守る

37 コミュニティに変化をもたらす

人権を尊重する

ヴァンティブは、国際的に認められた人権を支援し、すべての人々を尊厳、公正、敬意をもって接することを約束しています。

この取り組みをサポートするために、次のことを行います。

- ✓ 団体交渉権、賃金、時間の要件など、関連するすべての労働法を遵守することで、公正かつ合法的な雇用慣行を**確保する**
- ✓ あらゆる形態の強制労働、拘束労働、奴隷労働、児童労働、人身売買を**禁止する**
- ✓ 包括性、帰属性、ウェルビーイングを促進する、安全で健康的な職場環境を**提供する**
- ✓ 当社のサプライヤーおよびその他のビジネスパートナーに、人権を尊重するという当社のコミットメントを共有することを**求める**



地球を守る

地球を保護し、すべての人にとってのより健康的な未来に貢献するための取り組みにおいて、当社の業務に関連する可能性のある悪影響を低減または排除するよう努めています。

当社は、エネルギー、水、その他の天然資源を含む資源を保全し、有害化学物質の使用を最小限に抑え、排気、排出、廃棄物を削減するプログラムを実施しています。



Q：私は、当社のあるサプライヤーの施設を訪問してから、このサプライヤーが未成年の労働者を雇用しているのではないかと疑っています。どうすべきですか？

A：サプライヤーには、児童労働の禁止など、人権法と労働法へのコミットメントを守ることが求められます。適切に調査し、必要に応じて是正措置を講じることができるように、懸念を上司または倫理＆コンプライアンス部に報告する必要があります。



詳しい情報

[人権に関するグローバル方針](#)
[採用最低年齢に関する方針](#)



詳しい情報

[環境衛生、安全、持続可能性に関する方針](#)

コミュニティに変化をもたらす

当社は、経済的支援、製品の寄付、恵まれないコミュニティや災害救援活動に重点を置いたボランティア活動を通じて、私たちが暮らし働いている地域社会に有意義な変化をもたらすことができると信じています。当社では、ヴァンティブが後援する地域社会へのエンゲージメント活動に参加することを従業員に奨励しています。

また、当社にとって有意義な方法で、コミュニティで積極的に活動することも選択できます。個人的に慈善活動に参加する場合は、以下のことを行う必要があります。

- › 仕事以外の時間に、自分の資金で行う
- › 個人として行動しており、ヴァンティブを代表して行っているのではないことを明確にする
- › 資金、製品、時間、資産、設備、または人員を含むヴァンティブのリソースを使用しない
- › どのような大義であっても、支持または貢献するよう、同僚にプレッシャーをかけたり、影響を与えようとしたりしない



詳しい情報

環境衛生、安全、持続可能性に関する方針



Q： ヴァンティブのミッションと一致している慈善団体に製品を寄付したいと考えています。それはできますか？

A： その可能性があります。当社製品の寄付について規定する特別な規則があるため、コーポレートアフェアーズまたは法務部に相談する必要があります。



ご存じでしたか？

医療コミュニティの対象者からの財政的寄付の依頼については、交流に関するグローバル方針に規定されています。

役立っリソースと情報

ヴァンティブの方針

本規範では、関連するヴァンティブの方針が多数参照されています。これらを含むその他の方針は、[ヴァンティブの方針管理システム](#)で確認できます。方針管理システムには、ヴァンティブのグローバル企業方針と特定の職能固有の方針がすべて含まれています。ただし、一部の職能または国／地域には、関連する従業員がよく理解しておくべき追加の方針があります。

倫理 & コンプライアンスヘルプライン

倫理 & コンプライアンスヘルプラインは第三者プロバイダーによってホストされており、機密性の高い方法により匿名で懸念を提起するために使用できます。

ヘルプラインには、インターネット（vantive.ethicspoint.com）でアクセスするか、ウェブサイトで提供されている各国のフリーダイヤルの電話番号からアクセスできます。

ヘルプラインには、以下の QR コードをスキャンしてアクセスすることもできます。



vantive.ethicspoint.com

管理

当社の行動規範は、当社の倫理 & コンプライアンスプログラムの基盤となるものです。本書に含まれる標準および補足の方針は、随時変更される場合があります。ヴァンティブの従業員は、当社の業務に適用されるすべての関連する法律、規制、規範、方針を把握し、それらに準拠する責任があります。倫理 & コンプライアンス部は、本規範の管理、ならびに特定のコンプライアンス方針、トレーニング、評価、カウンセリング、調査に責任を負います。

従業員は、ヴァンティブのイントラネットで本書の最新版にアクセスできます。また、規範はヴァンティブの公開ウェブサイト（www.vantive.com）でも参照できます。



主要連絡先および情報源

- › 上司、監督者、あるいは部門長
- › 倫理・コンプライアンス部
- › プライバシーオフィス
- › 法務部
- › 人事部
- › グローバル情報セキュリティ
- › コーポレートセキュリティ
- › 有害事象および製品苦情の報告

